

# 定例教育委員会会議録

(平成29年3月8日開催)

岡谷市教育委員会

# 定例教育委員会

日 時 平成29年3月8日(水)  
午後 3時30分  
場 所 市立岡谷図書館 会議室  
署名委員 高木委員、藤森委員

## 【次 第】

### ○ 開 会

### ○ 教育長報告

### ○ 議 題

1. 学校統合について (教育総務課)

(1) 岡谷田中小学校、神明小学校 校歌・校章について【別添資料】

(2) 学校統合アンケート結果について【別添資料】

2. 岡谷市教員住宅管理規則の一部改正について【別添資料】 (教育総務課)

3. 岡谷市教育委員会表彰対象者一覧表について【資料No. 1】 (非公開) (教育総務課)

### ○ 報 告

1. 「日本遺産」登録申請について【資料No. 2】 (生涯学習課)

### ○ そ の 他

・行事等について (各課)

・その他

【次回開催予定】 4月6日(木) 定例教育委員会 15時00分 6階 603会議室

## 出席委員

教育長 岩本 博行、職務代理者 草間 吉幸、教育委員 橋爪 園美、教育委員 太田 博久、  
教育委員 高木 千奈美、教育委員 藤森 一俊

## 事務局(説明員)

教育部長 吉澤 洋人、教育部教育担当参事 橋爪 哲也、教育総務課長 帯川 豊博、  
生涯学習課長 小坂 英之、スポーツ振興課長 小松 厚、冬季国体推進室長 小口 智行  
教育総務課統括主幹 山田 勝由紀、教育総務課主幹 高橋 卓、教育総務課主査 保科 圭吾

## <会議録>

### ○開 会

岩本教育長： 皆さんこんにちは。大変ご多用の中、教育委員会にお集まりいただきありがとうございます。今日はご覧のとおり図書館で開催をさせていただいています。いつもの市役所とは違った雰囲気の中で定例教育委員会を成立させていきたいと思っております。図書館につきましては、文化の拠点ということでございまして、これからも市民の皆さんに親しんでいただけるような図書館にしたいと、私ども来年度も力を入れて応援していきたいと思っております。今日も時間がございましたら是非委員の皆さんから図書館の活性化に関わって何かアイデアとか感じている点がございましたらお出しただいて、良い機会にさせていただきたいと思います。

それでは、只今より定例教育委員会を始めたいと思います。本日の署名委員は高木委員さんと藤森委員さんをお願いをいたします。

最初に私から教育長報告をさせていただきます。

### ○教育長報告

今日は、教育総務課関係とスポーツ振興課関係の2つの報告をさせていただきます。

まず、教育総務課関係でございます。

#### 1. 学校統合について

142年の歴史を持つ岡谷小学校が、神明小学校と田中小学校に統合することになり、昨年4月2日に3校による岡谷市3小学校統合記念式典が挙行され、子どもたちの「希望と笑顔あふれるスタート」が切られてから、早1年が過ぎようとしています。子どもたちのスムーズで充実した学校生活のスタートに向けて、ご尽力をいただいた保護者や地域の皆様、また、きめ細かな指導や配慮をいただいた学校の先生方、さらには、教育委員の皆様には、あらためて心より敬意と感謝をいたすものでございます。統合校の先生方からは、「友だちがたくさんできた」また、「新しい仲間と新しいことができることがうれしい」、「前の学校に愛着があるけれど、今の友達と出会えてよかった」など、大きな環境の変化の中にもありながらも、生き生きと学習や活動に取り組む前向きな子どもたちの姿が見られると聞いており、大変うれしく思っております。後ほど、本日の議題にもなっておりますが、昨年12月に行った、統合に関わる児童アンケートからは、順調に統合が進められていることが伺えました。

また、保護者アンケートも実施されましたが、「子どもが新しい環境にすぐになじめた」とする回答が大半を占めておりました。これも統合前から、いろいろな交流事業等を企画、運営してきたことによる成果であると考えております。

この統合一年目は、統合を契機とした魅力と活力ある学校づくりを実践する年として、岡谷田中小学校、神明小学校の両校で、様々な取り組みを行いました。今年1月の教育委員会でも報告させていただきましたが、岡谷市教育大綱で位置付けられた岡谷版コミュニティスクールの実践では、両校において、読み聞かせボランティアや放課後居場所づくりスタッフなどの既存組織の充実を図りつつ、通学路の見守りボランティアの立ち上げを行うなど、地域と共に子どもたちを育てていく仕組みの拡充を図りました。

さらに、両校では、岡谷の地域資源を活用した岡谷ならではの特色ある教育を進める「岡谷スタンダードカリキュラム」の一環として、ロボットを活用したものづくり体験学習などが行われ、「ふるさと」教育を推進する土台も築かれつつあると感じております。

また、学校統合に伴い、保護者の皆様をはじめ、区や各種団体、さらには、市内の若者グループなど、多くの方にも関わっていただきました。こうした方々との関わりも、「地域と共にある学校づくり」を推進し、ひいては、地域の活性化にも繋がる大切な財産を得ることができたと思っております。

今年度の取り組みとその成果が、市内全校に広がっていくことにより、それぞれの学校での魅力と活力ある学校づくりが一層充実し、岡谷市の教育がさらに発展することを期待するものでございます。

続きましてスポーツ振興課関係の報告でございます。

#### 2. 今シーズンのスケート競技の結果について

2月の定例教育委員会でも報告させていただきましたが、第37回全国中学校スケート大会で、市内3中学校から8名が出場し、スピード競技男子500メートルで岡谷西部中学校3年生の倉坪 克拓（くらつば かつひ

ろ) 君が優勝、男子1000メートルでも2位入賞を果たしました。

また、4名の選手がそれぞれ決勝へ進出し、健闘をいたしました。全国大会へ出場したメンバーは、4中学校合同部活動やスピードスケートトータルサポートクラブ、アリーナでのインドア練習会等に参加し、トレーニングを積み重ねてきたところでもあります。

第66回全国高校スケート大会(インターハイ)では、昨年度、スピードスケート競技1,500メートルにおいて優勝した岡谷南高校2年生の賀来 真穂(からい まほ)さんが、同種目において7位に入賞しました。このほか、第72回国民体育大会冬季スケート競技会では、岡谷市関係の選手、監督が8名出場しましたが、そのうち少年女子2000メートルリレーで、岡谷南高校2年生の小林瑠果(こばやし るか)さんが大会新記録で優勝、少年男子2000メートルリレーで、岡谷南高1年生の菊池岳仁(きくち たけと)君が2位になるなどの活躍で、長野県が2年連続となる男女総合 優勝(天皇杯)、女子総合優勝(皇后杯)を果たしました。

岩本教育長: 何かご質問やご意見等はございますか。よろしいでしょうか。

それでは議事に移りたいと思います。

## ○議 題

### 1. 学校統合について (教育総務課)

#### (1) 岡谷田中小学校、神明小学校 校歌・校章について

岩本教育長: 事務局から説明をお願いします

<事務局より岡谷田中小学校、神明小学校の校歌・校章について説明をし、岡谷田中小学校の校歌お披露目の会当日の映像を上映。>

岩本教育長: 見て、聴いていただいた訳ですけども、ご感想等ございましたらお願いします。

高木委員: この会に参加された保護者の方からお聞きしたんですけども、とても良い会で、校歌を聴いてとても感動したとおっしゃっていました。唐澤先生が子ども達ことをよく理解してくださって、6年生の子ども達の気持ちにも心寄せてくださって、それをお話してくださったということがとても嬉しかったと、そして、校歌を6年生が卒業する前に歌うことが出来てとても嬉しかったとおっしゃっていました。子ども達が覚えやすく良い校歌なので、自分の母校の校歌を覚えて卒業できるということが、とても嬉しいという風にお話しをしてくださいました。

私も今、聴かせていただいて、日頃から唐澤先生の曲を歌わせていただいたり、それからご指導をいただいたりする時にいつも感じているのは、本当に今ここでということをととても大切になさっていて、そして、「今のままでいいんだよ。自分を認めて自信を持って進んで行くんだよ。」という背中を押されるような気持ちが、いつもするんですけども、この校歌にもそれが本当に表れていて、子ども達がこれから希望も持って進んで行けるととても良い校歌だなと思いました。

藤森委員: 当日行かれなかったものですから、今、初めて聴かせていただいて、とてもメロディーも歌詞も美しく、何か心に入ってくるという感じを受けました。いろいろな経過があって、その過程の中で色々大変な思いをしながら皆さん、保護者の皆さんを含めて学校統合が出来てようやく何か象徴というか校歌が出来たということ自体に、凄く今聴いていて感動してしまっていて、本当に素晴らしい校歌を作っていただいて、子ども達も良かったなあと思いました。

太田委員: 当日出席出来なかったんですけども、今映像を見させていただいただけで本当に涙が出そうな感じで、元々小学校の校歌って私は基本的には好きで、とても良い歌が多いんですけども、その中でも凄く今までのプロセス、皆さんが色々な形で新しい学校を作ろうというプロセスが一つの形として結実したみたいなそんな印象を受けました。良かったなあと思います。きっと6年生は、この校歌を最初に歌って卒業するということに関して凄く誇らしく思って歌ってくれるのかなあとそんなことを率直に感じました。新しい校歌が出来るということは、逆にいうと今までの校歌を終わらせるということにもなるので、どちらかというと私自身も今まで、きっと作った方がいいだろうけど、今までの校歌をそれぞれが心の中で持ちながらも、結果的には消していくといひますか、そういうことに繋がるので、どんな気持ちなのかなあと思っていたんですけども、こうやって新しい校歌を作るということ自体に、物凄く大きな意味があるんだなあとということ映像を見させていただいて、感じられたのが凄く良かったなあとという風に思います。

橋爪委員：初めて私も聴かせていただいたんですけど、綺麗なメロディーが自然に入ってくるなあという感じで、一度聴いただけで耳に付いてしまう自然さを持っている素敵な歌だなあと感じました。なんというか町場の学校に似合うちょっと都会的な洗練された格調高い校歌だなあと感じる風を感じながら聴いていました。唐澤先生が本当に子ども達の心といいますか、リクエストを一つずつ本当に大切にしながら作り上げてくださったんだなあということを、先ほどのお話を聞きながらしみじみと感じていました。歌にはやっぱり心を一つにまとめる力があると思いますので、今、太田委員さんが結実という風におっしゃいましたけども、これでますます岡谷田中小学校の子も達が、そして、保護者の方達、先生達が心を一つにやっつけていける良いきっかけになったのかなあと感じています。

草間職務代理者：私は出席させていただいて、校長室で唐澤先生と30分くらいお話しをさせていただきました。先ほど映像で映っていた子ども達のメッセージも読ませていただきました。この校歌は、先生が作ったというよりは、子ども達全員と先生が作ったという、本当に子ども達みんな気持ちを先生が理解していただいて作ったそんな校歌だと私は思っています。校歌を聴いていますと、3年間の統合の色々なことを思い出して、岩下先生との思い出もありまして、本当に良い校歌だと思います。

岩本教育長：子ども達が本当に歌いたいと思うような校歌を作っていただいたことが、何よりかなあと感じます。校章につきましても、先ほど、参事から説明をしましたがけれど、また、皆さんの思いをしっかりと込めながら、素晴らしい校章が出来るのではないかなと期待しているところでございます。

それでは、先に進めさせていただきます。

## (2) 学校統合アンケート結果について

岩本教育長：事務局から説明をお願いいたします。

<事務局より学校統合アンケート結果について説明。>

岩本教育長：アンケート結果につきまして何か質問等ございましたら、お願いいたします。

太田委員：今ご報告があった中で、子ども達が昨年のアンケートと比べると間違いなく望む方向に進んでくれているということは、このアンケートからもかなり明確に出ていて良かったなあと思います。一方で少し懸念をされていた、子どもはきっと新しい環境に順応が早いだろうけども、保護者の方がどうなんだろうかという心配が少しあって、子ども達の馴染む速度と、質問2の⑦と⑧のところの二つの設問が保護者についてのところですけども、ここがやっぱりまだ、「そう思う」、「どちらかといえばそう思う」割合が相対的に低くて、「どちらとも言えない」が非常に多いということがありますので、この辺のところをこれから色々な形でバックアップしていく必要性が見えてくるのかなあと感じます。そういう意味では、今、橋爪委員さん中心に進めている保護者のバックアップの事業の必要性があるということが、このアンケートからも改めて感じさせていただきました。

岩本教育長：このアンケートは来年もやるということですよ。

事務局：はい。

岩本教育長：今、太田委員さんからも出されましたけども、子ども達のケアはもちろんですけども、保護者の皆さんに対しても更に思いを寄せながら、ご理解をしていただくということを私どもとしても大事にしていきたいと思います。

それでは、議事ということで、この校歌・校章或いは、学校統合アンケートにつきましては、経緯、結果、今後の方向等について教育委員会として承認ということによろしいでしょうか。

### 【承認】

岩本教育長：ありがとうございました。それでは、教育委員会としてこの内容で承認することといたします。次に議題2に移りたいと思います。

## 2. 岡谷市教員住宅管理規則の一部改正について (教育総務課)

岩本教育長：事務局より説明をお願いいたします。

<事務局より岡谷市教員住宅管理規則の一部改正について説明。>

岩本教育長： 今の説明につきまして、ご意見、ご質問等ありましたらお願いいたします。  
よろしいでしょうか。この件につきましては、この内容で承認してよろしいでしょうか。

### 【承認】

岩本教育長： ありがとうございます。それでは、教育委員会として、この内容で承認することといたします。  
次に議題3に移りたいと思います。

### 3. 岡谷市教育委員会表彰対象者一覧表について（非公開）（教育総務課）

<教育委員会の表彰規程に該当する候補者について事務局より説明し、候補者全員について、表彰者として承認される。>

岩本教育長： それでは次に報告事項に入ります。

## ○報告

### 1. 「日本遺産」登録申請について（生涯学習課）

岩本教育長： 報告事項1について事務局より説明をお願いします。

<事務局より「日本遺産」登録申請について説明。>

岩本教育長： この件に関わってご質問等ありますか。

太田委員： 趣旨は賛同いたします。認定の状態、状況を維持するために今後何か費用が掛かることはあるのでしょうか。

事務局： 認定制度の中では、自治体の負担はないと聞いております。計画では3年間で9,000万円の補助が得られるという計画になっておりまして、全額国費でいろんな整備をしたイベントを開催していくということになります。ただ、直接自治体の実施する訳ではなく、観光協会や商工会議所ですとか民間を含めた協議会を設けまして、そこで国の9,000万円の補助金を使っていくとのことなんです。

太田委員： 世界遺産とは条件が違うとは思いますが、認定されるのは良いことなんだけど、維持をしていくのに資金が必要になってきて、それを集めるのに苦労するなんて話をよく聞きますけども、そういうことはないということでしょうか。

事務局： 今、世界遺産というお話がありましたが、世界遺産につきましては、文化財を保護、維持していくということが主な目的ですけども、それに対しまして日本遺産は今ある文化財を活用していくという趣旨で、国が補助してくれるということになりますが、3年間は国のお金で出来ますけども、それ以降については、民間も含めた協議会の中で独自に取り組むという風になりますので、それ以降の進め方につきましては、何かしらの財政負担が出てくるかもしれませんので、先進事例も参考にしながら進めていきたいと思っております。

草間職務代理者： 協議会で進めていくことは理解できたのですが、岡谷市関係7件とありますが、実際にどんなものがあるのでしょうか。

事務局： 遺跡毎の括りになっておりまして、例えば、重要文化財の顔面把手付深鉢形土器は、海戸遺跡とその出土品という括りになっております。

岩本教育長： 岡谷PRできる絶好の機会かなあとと思います。他はよろしいでしょうか。

それでは、次にその他ということで、事務局からお願いします。

## ○その他

・行事等について（各課）

<各課より行事予定について説明>

・その他

岩本教育長： 続いて委員の中でご報告等あればお願いいたします。

#### 1. 岡谷田中小学校来入児保護者交流会について

橋爪委員： 2月6日（月）に実施しました、岡谷田中小学校の来入児1日入学の時の保護者交流会のまとめをご報告させていただきます。

<橋爪委員より別紙資料にて岡谷田中小学校来入児「保護者交流会」のまとめについて報告。>

#### 2. PTA連合会への取り組み紹介について

橋爪委員： 3月3日（金）に岡谷市のPTA連合会の評議員会のお場をお借りしまして、藤森委員さんと私で出向いて、教育委員のこうした取り組みについてご紹介をさせていただいておりますので、この場をお借りしてご報告させていただきます。

<次回開催日の調整>

岩本教育長： それでは以上をもちまして、3月の定例教育委員会を終了とします。

終了16時55分

岡谷市教育委員会会議規則第23条により署名する。

平成29年4月6日

教 育 長 岩本博行

署 名 委 員 高木千奈美

署 名 委 員 藤森 一俊

調 製 職 員 志澤洋人